

# 国語総合I( J a p a n e s e )

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	1年	4	講義	一色誠子(1組・2組) 好村友江(3組)

## 【授業の概要】

柔軟なものの見方・考え方ができるように、古典と現代の作品を読み学習していく。また、作品を解読する中で、“ことばの持つ力”を意識的に感じ取っていく。

## 【授業の進め方】

現代文の分野と古典の分野を交互に取り扱い、授業を進めていく。現代文の分野では、適宜グループワークを取り入れる。古典の分野では、読解のために古典文法の基礎を学習する。授業では、学習の指針となる「学習シート」を使用する。漢字とことばの学習は、テキストを用いて自宅での自主学習を基本とするが、月1回程度の確認テストを授業時に実施する。

【授業の概要】	【授業項目】	【内 容】
1回	授業の進め方について 随想	授業の進め方について、シラバスを用いて説明する。 竹内敏晴『『祝福』のことば』その1
2回	随想	竹内敏晴『『祝福』のことば』その2
3回	随想	竹内敏晴『『祝福』のことば』その3
4回	古典入門	歴史的仮名遣い、古語と現代語、五十音というは歌 古典文法：品詞の種類、活用形
5回	古典入門	「田舎の児、桜の散るを見て泣くこと」(宇治拾遺物語) 古典文法：用言の活用Ⅰ
6回	古典入門	兼好法師「ある者、子を法師になして」(徒然草) 古典文法：用言の活用Ⅱ
7回	古典入門	兼好法師「ある者、子を法師になして」(徒然草) 古典文法：形容詞、形容動詞
8回	中間試験	1回～7回までの単元を範囲とする
9回	評論	中間試験の返却と解説 鈴木孝夫「ものとことば」その1
10回	評論	鈴木孝夫「ものとことば」その2
11回	評論	鈴木孝夫「ものとことば」その3
12回	軍記	古典文法：助詞、助動詞
13回	軍記	『平家物語』について 平家物語「祇園精舎」その1
14回	軍記	平家物語「祇園精舎」その2 古典文法：敬語表現
	期末試験	9回～14回までの単元を範囲とする
15回	解答返却など	期末試験の返却と解説 太宰治について
16回	小説	太宰治「富嶽百景」その1
17回	小説	太宰治「富嶽百景」その2
18回	小説	太宰治「富嶽百景」その3
19回	小説	太宰治「富嶽百景」その4
20回	和歌	「万葉集」とその歌
21回	和歌	「古今和歌集」とその歌

22回	和歌	「新古今和歌集」とその歌				
23回	中間試験	16回～22回までの単元を範囲とする				
24回	詩	中間試験の返却と解説 高村光太郎と詩について				
25回	詩	高村光太郎「レモン哀歌」その1				
26回	詩	高村光太郎「レモン哀歌」その2				
27回	漢文の基礎	訓読の基礎				
28回	漢詩	漢詩について 漢詩を読む その1				
29回	漢詩	漢詩を読む その2				
	期末試験	24回～29回までの単元を範囲とする				
30回	解答返却など	期末試験の返却と解説 一年間の学習の総括				
【到達目標】	ことばを意識し、考えながら文章を読むことを身につける。また、辞書を積極的に活用して語彙力をつける。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2		【JABEE基準1(1)】			
【評価法】	定期試験 80%、漢字とことばの確認テスト 10回 / 10%、課題 5%、グループワーク 5% 最終評価 = (前期中間 + 前期末 + 後期中間 + 学年末) / 4 (80%) + 漢字とことばの確認テスト (10%) + 課題 (5%) + グループワーク (5%)					
【テキスト】	テキスト: 「国語総合」(三省堂) 副教材: 「課題ノート」(三省堂)、「新総合 図説国語」(東京書籍)、「常用漢字の標準演習」(東京書籍)					
【関連科目】						
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】